明るく うれしく よかったね 10月号

新井中央小だより

No.253 ホームページ http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araich-s/otayori/index.html

メールフト・レス chuou@ac.city.myoko.niigata.jp 2020 (令和2) 年10月30日

幸せは日常の中に

「校長先生、大学生みたい。」

寒くなってきたので、ステンカラーのコートを着込んで、朝、校門前に立っていたら、1 年生の男の子にこんな声をかけられました。還暦ボーイとしては、「どこが大学生なんだろ う?」と思いながらも、悪い気はしません。一日、いい気分で過ごせました。

正直、「学校休みたいなー。」という日もあります。でも、学校へ来てみると、思いがけな い言葉や出来事で気分がパーっと晴れることがあります。そんな時、わたしは、「見える世界 が変わってきたぞ。」と一人つぶやいてみたりします。「子どもたちと過ごす日々っていいな。」 と実感します。幸せはなにげない日常の中にあるんだと思います。それに気付くか、気付か ないかで幸福感が違ってくるのかもしれません。

よく妻と二人で映画を観に行きます。仲がいいのかは妻に聞いてみないと分かりませんが、 二人だと「夫婦50割」で安く観られます。50歳以上の証明のために免許証を見せるのはい つも私です。妻は、「この人が50歳以上ですから。私は若いんですよー。」という感じで横 ですましています。

つい最近は、「糸」を観ました。感動して2回観に行きました。妻と二人で・・・。あまり に感動したので、この感動を誰かに伝えたくなりました。

「そうだ、全校集会で子どもたちに伝えよう。」

そう思い立って、映画のテーマ曲「糸」(作詞、作曲:中島みゆき)のギター弾き語りを練習 し始めました。(もちろん、勤務時間外にですよ。)

全校集会前に練習の成果を試す場が、思いもよらない形で訪れました。就学時健康診断の 時、全体会の後、子どもたちの知能検査が終わるまで、保護者のみなさんに少しの間体育館 で待っていただかなくてはならない事態が発生しました。担当者に声をかけられました。「校 長先生、時間合わせにギターでもやってください。」「あ、はい、やらせていただきます。」

ということで、新1年生保護者の前で初披露させていただきました。拍手はしていただけ ましたが、反応はビミョーだったような・・・?!

さらに猛練習を重ね、(しつこいようですが、勤務時間外にですよ。) いよいよ本番の全校 集会。2番までのフル演奏の最後に以下のオリジナルの歌詞も付け加えました。

『縦の糸は子ども 横の糸は先生

織りなす布は いつか何かを 創り出せるかもしれない』

終わった後、全校のみんなが拍手してくれました。ステージから降 りた時、1年生が「校長先生、じょうず。」と言ってくれました。いいなー。子どもたちって。 今、ウイズコロナの中、さまざまな制限の中で、教育活動を行っています。そんな中でも、 子どもたちは、明るく、元気に、前向きに学んでいます。今できること、日々の積み重ねが、 子どもたちの明るい未来につながっていくと考えています。子どもたちの日々の姿、日々の 成長に幸せを見つけながら、子どもたち、保護者、地域のみなさんと共に歩んでいきたいと 思います。これからも子どもたちへの応援をよろしくお願いします。